

申 述 書

大阪地方裁判所第14民事部 御中

令和 年 月 日

債権者.....印

事件番号 令和 年 () 第 号

債権者

債務者

第三債務者

上記債権差押命令申立事件について、債権者は、執行文の数通付与又は再度付与されているところ、他の執行力のある債務名義の使用状況は、次のとおりです。

記

※ 具体的な使用状況を記載する。

(記載例) 付与された執行文2通のうち1通は、〇〇地方裁判所令和〇〇年(執イ)第〇〇〇〇号動産差押申立事件に使用中である。

付与された執行文2通のうち1通は、〇〇地方裁判所令和〇〇年(ル)第〇〇〇〇号債権差押命令申立事件に使用中であり、同事件の差押債権額は金〇〇〇円である。

付与された執行文2通のうち1通は、動産執行の準備のため債権者において保管中である。